

# Web PAL年間活動報告会資料

2024.12.8 第1回報告会

## 2024年度三重支部活動報告

# 2024年度三重支部活動報告

No.1

月度	月日	活動内容	場所/会場	web	参加者
4月	4/14 (日)	①三重支部総会・ 講演会	四日市 なやプラザ	Hib(ハイ ブリッド)	・小松原理事長 ・現地web21名
	4/27 (土)	②テクテク会(四日市 公害と環境未来館)	四日市	現地の み	・愛知支部2名 ・三重支部3名
10月	10/2	③見学会(三重県林業 研究所)	津市大三	Hib	・オンライン9名 ・現地4名
11月	11/20 (金)	④愛知・岐阜支部主催 工場見学会への参加	津市JMU	現地の み	・三重支部3名 ・全員19名

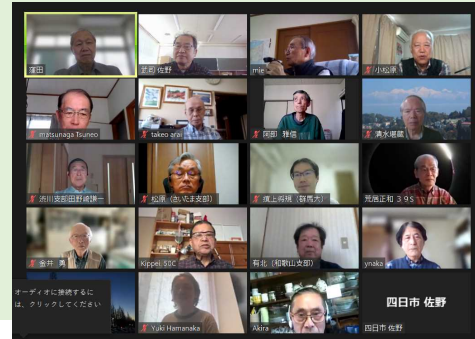
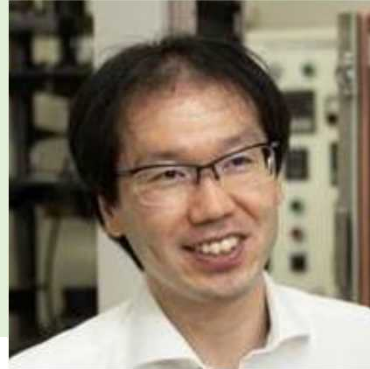
- 【その他】
- ・役員会/会員名簿の整備/支部会報(年2回)の発行
  - ・支部役員会随時及び定期に開催(4, 6, 11月&定期2月)
  - ・東海連合支部役員会隔月(4,6,8,10,12,2月)出席

# 2024年度三重支部活動報告(内容)

No.2

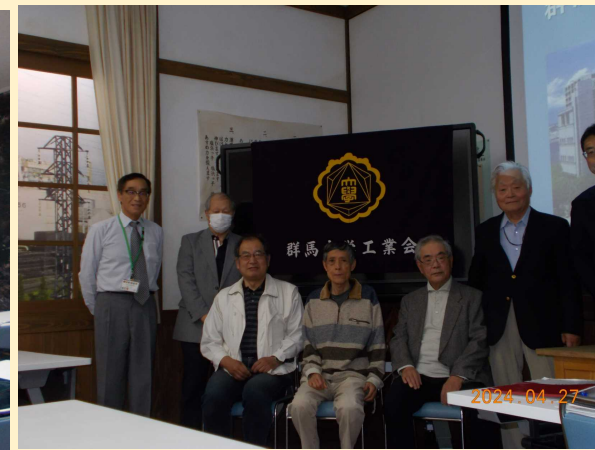
①**三重支部総会・講演会**； 講演者 群馬大学理工学府攪上将規先生  
テーマ「高分子が作り出す構造形態を利用した高分子・繊維材料・セラミックスの創製」

(左から攪上将規先生、  
オンライン参加者、会場参加者)



②**テクテク会「四日市公害と環境未来館」**；「日本一大気汚染の町」

と言われた四日市市が  
「日本一厳しい環境基準規制」  
を施行して、約半世紀一人の  
公害認定者がいない町へと  
変貌した経緯とその教訓からの  
環境に配慮した街づくり構想



# 2024年度三重支部活動報告（内容）

No.3

## ③見学会「三重県林業研究所」；三重県内の森林保全の専門的技術

の向上と森林人材及び森林起業家の育成に力を入れている現場と特産化を目指した「キノコ栽培」の技術開発の現場見学



「林業研究所」活動の紹介風景

## ④愛知・岐阜支部工場見学会JMU（ジャパノマリーンユナイテッド）；

津市の造船工場 で、従業員2千名国内第2位の規模を有し、近年では、脱炭素化に向けた取り組みと開発の現場見学。

左はユニバーサル造船とIHIMUが統合したJMUの津事業所



## ⑤三重支部の現状と課題

- ・ 在籍名簿会員 108名 2024(R6).3.19現在(工業会配布資料)
  - ・ 令和以降の新会員 6名 (但し携帯、PCメール全く連絡着かず)
  - ・ 転出及び退会会員 17名 (工業会資料精査の上確認)
- ①支部活動への参加者 (年齢に限らず) が見込めない。
- ・ 支部案内郵便の返信率 10～20%
  - ・ PCメール返信率 0 (10月見学会の参加メールで1名の返信あり)
- ②役員の高齢化・後継者不在➡支部存続の危機意識
- ※会員との連絡網の整備 (手紙、メール、電話連絡対応➡工業会や同窓会から情報入手の体制)